



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ “CENTIPEDE”

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

2018年7月～2019年6月

会 長 城井 廣邦
副 会 長 櫻井 浩行
直前会長 森本 晴生

国際会長主題 「私たちは変えられる」
アジア会長主題 「アクション」
東日本区理事主題 「為せば、成る」
東新部部长主題 「ワイズの楽しみは、今、そしてこれから」

書 記 鈴木 健彦
会 計 今井 武彦
担当主事 星野 太郎

2018年 7月本例会 (677回)

(強調月間: キックオフ・Yサ・ASF・RBM)

今月の聖句

心の貧しい人々は、幸いである。天の国はその人たちのものである。(マタイ 5章3節)

Blessed are the poor in spirit, for theirs is kingdom of heaven.

野尻ファミリーキャンプに参加しよう！！

日時：8月17日(金)～19日(日)

場所：東京YMCA野尻キャンプ

7月本例会

日時 2018年7月24日(火) 18:30～20:30

役員会 17:30～18:15

場所 東京YMCA東陽町センター1F

会費 1500円(7/20迄に出欠を今井君まで。)

7月 KICK OFF・YMCAサービス・ASF・RBM

当クラブのKICK OFFは、6月16-17日開催の「下田会議」です。城井会長の2期目が始動します。Yサは、ワイズがYMCAの「枝」であることの証。YMCAの事業・プログラムを支え、支援します。ASFは、YMCAに奉仕する人材の育成基金です。RBMはロールバックマラリアで、蚊帳を送る運動。(高津 記)

HAPPY BIRTHDAY

5日 阿山 剛男 13日 伊丹 節子

30日 今井みどり

結婚記念日おめでとう

該当者なし

7月本例会 プログラム

準備	櫻井浩行 吉田 司
受付	櫻井 浩行
司会	高津 達夫
会長	城井 廣邦
開会点鐘	一同
ワイズソング	司会
ゲスト・ビジター紹介	司 式 長谷川正雄
会長重任委嘱式	星野 太郎
今月の聖句・感謝	
楽しい食事	
部長公式訪問	東新部部长 神保伊和雄
今年の活動	会 長 城井 廣邦
強調月間アピール	高津 達夫
ハッピーバースデー・結婚記念	司 会
スマイル	鈴木 健彦
諸報告	各 担 当 者
閉会挨拶	副会長 櫻井 浩行
閉会点鐘	会 長 城井 廣邦

2018年6月の記録 (*累計は期初からの24累計)

会 員 出 席 状 況		メーキャップ記録		スマイル	22,670 円
正 会 員	14 名	出席(メネット)	3 名	1名	BFポイント 現金累計 0 円
功労会員	1 名	出席(コメット)	0 名	吉田絢子 6/2 区大会	切手累計 0
在籍者数	15 名	出席(ゲスト)	9 名		
出席(正会員)	11 名	出席(ビジター)	5 名		リングプル 累 計 424.76 Kg
出席(功労会員)	0 名	例会出席総数	28 名	出席率 86%	むかで基金 今月分 22,670 円

会費振込先 みずほ銀行 津田沼支店 普通預金 2406490 東京むかでワイズメンズクラブ

6 月 本 例 会 報 告

6月本例会(第676回)は、19日(火)午後6時00分～東京YMCA東陽町センター1階TYISカフェテリアで、秋元茂氏の「元南極越冬隊員の実話物語を聴こう」と題する特別例会を開催しました。司会は、星野君が担当。

例会は、城井会長の点鐘でスタート、ワイズソングを全員で斉唱し、本日のビジター、ゲストを紹介いたしました。ビジター5名、ゲスト9名、総勢28名でした。

今月の聖句の朗読と食前の感謝の祈りは鈴木健彦君が行い、食事となりました。食事には、高津メネットの西瓜の差し入れがありました。

卓話「元南極越冬隊員の実話物語」は、ミサワホーム社員であり、第51次日本南極地域観測隊員・秋元茂氏の南極観測に携わった南極越冬隊員の実生活、貴重な体験談で、それは知らなかった南極隊員の実生活、南極を知る卓話でした。

秋元茂氏は建築会社・ミサワホームに入社し、建築に関する素材・建材の研究、建築工法の研究に携わりつつ、寒冷地での研究の必要性と、本人の頑強な健康状態が認められ、第51次南極越冬隊員に選ばれました。

越冬隊員は、地球環境の研究分野担当と、越冬生活を支える生活担当の相互協力で成り立っています。それは、まったく違う自然環境の中で今までにない体験をさせていただきました。第51次越冬隊は、隊長以下28名の構成でした。南極は、夏と冬で極度に自然環境が異なるものでした。氷のない夏期に、建屋などの野外構築物の建築などの作業を行わなければなりません。作業は、新規建造作業のみならずリフォームもしなければなりません。

南極は、地球を覗く窓です。それは、南極の空気が考えられないくらい澄んでいます。また、氷で過去の地球の気候と環境の変化がわかります。

とにかく、南極の空気は日本の地では、考えられないくらい澄んでいます。南極は、わずかな土地とこれを覆う90%の氷で形成されています。この氷は、約2000～4000mに及ぶもので、氷形成層には地球の気候と環境の変化が、それぞれが形成されています。

南極にはわずかですが、魚も生息しています。氷の上にはペンギンも生活しています。

越冬生活は、南緯60°内に設けられている昭和基地での28名での。共同生活です。

昭和基地には、途中まで飛行機で行き、最終的には、砕氷船「しらせ(5003)」で基地の近くに行くことになります。「しらせ」は、大揺れの防風帯を通過して、7～8mの氷を砕氷しつつ昭和基地の近くに到着します。資材や荷物の移手段は、雪上車、ヘリコプターで行われ、現在、犬ソリは使用していないとのことです。

南極大陸は、日本の約37倍の広さで、日本の昭和基地をはじめ複数の研究基地が設営されています。

昭和基地は、大きく居住棟、管理棟、発電棟が建設さ

れており、各棟が通路でつながっています。南極では、棟から外に出ることは、風速60mの強風が吹き荒れ、命の危険を含んでいます。また、気温も最低-45.3°、最高10.0°と気温差55.3°と大変です。

居住棟は、個室でパソコンが設置され、自由に情報と触れることができます。また、隊員間の精神衛生上、様々なプログラムの企画、飲食バーなどが開設されています。参議院選挙の時期でしたので、選挙ポスターも掲示されます。投票はFAXで行われました。また、他国の越冬隊との交流も図られています。【写真下＝卓話の様子】楽しいお話、ありがとうございました。

強調月間アピールは、神保君が行いました。

閉会の言葉は、櫻井副会長が行い、城井会長の閉会点鐘で閉会となりました。(高津 記)



出席者:城井、櫻井、神保、今井、高津、伊丹、吉田司、長谷川、鈴木、新藤、星野、城井メ、今井メ、高津メ
ビジター:浅見隆夫(東京グリーン)、金丸満雄(東京ひがし)、佐藤茂美(東京)、小原史奈子(東京たんぼぼ)、朝倉正昭(東京世田谷)
ゲスト:秋元茂、鎌田雅春、福浦祐一、安江敬、桜沢雅樹、吉岡豊、菅原香代子、畦田堅持・知恵子(敬称略)

下 田 会 議 報 告

2018-19年度のキックオフ会議となる「下田会議」は、6月16-17日(土・日)新しいメンバーも交えて、久しぶりに伊豆下田・碓石ガ浜の櫻井別邸で開催されました。

城井会長の車に櫻井君、鈴木君、神保君、新藤君が同乗し、星野主事は一人車で、今井君と高津君は電車で、それぞれのルートで参加致しました。



16日(土)13時30分から、高津君と伊丹君によって2018-19年版に改訂された「下田会議マニュアル」をテキストに、みっちり4時間テーブルを囲んで、むかでクラブの

今年1年の城井会長の活動方針、活動計画、役割分担、課題の検討、マニュアルの訂正などを協議致しました。

17時30分に会議を終え、温泉でリフレッシュ、お待ちかねの夕食懇親会です。まずは、ビールで乾杯。全員で、2018-19年度も頑張るぞ！。続いて、枝豆、焼きそば、さらに櫻井シェフご自慢のお刺身が出てからは、日本酒で会話が一気に弾み、次から次へと料理も加わり、楽しい一時となりました。(高津 記)

参加者:城井、神保、鈴木、櫻井、今井、高津、新藤、星野

野尻ファミリーキャンプのご案内

8月17日(金)から19日(日)まで、東京YMCA野尻キャンプで恒例の東京むかでワイズメンズクラブのファミリーキャンプを行います。

予定は、17日昼食を終えて現地野尻学荘中のキャンプサイトに集合。簡単なオリエンテーションで宿泊場所等の案内をしてから、キャンプが開始されます。水上プログラムや湖畔の散策等幾つかのプログラムを考えています。キャンプの中日18日(土)は夜、スペシャルディナーと共に東京むかでワイズメンズクラブの8月特別例会をおこないます。

自然の中で過ごしてみたい方、小年キャンプに興味をお持ちの方、むかでの活動に関心をお持ちの方、是非キャンプにご参加下さい。連絡をお待ちしています。(鈴木 記)

第21回 東日本区大会報告

第21回東日本区大会は、2018年6月2-3日(土・日)、静岡県沼津市「プラザヴェルデ」を会場に、沼津ワイズメンズクラブのホストで、東西日本区、海外を含め478名の過去最高の出席人数のもとで盛大に行われました。

13時、地元高校生達の和太鼓演奏によるオープニングセレモニーでスタート。続いてバナーセレモニーが行われ、伊藤東新部長の掲げる東新部バナーを先頭に、城井会長が東京むかでバナーを掲げて登場しました。

13時40分からの開会式では、開会宣言・点鐘、開会祈祷、開会の言葉に続いて、来賓祝辞は沼津市長、日本YMCA同盟総主事、アジア太平洋地域会長、西日本区理事から頂きました。

14時50分からは東日本区アワーが行われ、年次代議員会報告、7部の部長報告、東日本大震災・熊本地震支援報告が行われました。

16時40分からの記念講演は、バルセロナオリンピック金メダリスト・岩崎恭子氏の「私の水泳人生—金メダルからまなんだもの—」は、水泳人生から学んだ人生体験談でした。

18時から、晩餐会が行われました。食前の感謝に続き、宮内友弥次期理事の乾杯でディナーを楽しみました。

6月3日(日)は、8時40分から聖日礼拝、9時15分より東日本区アワーが行われました。表彰式では、東京むかでクラブは11の部門と個人で表彰を受けました。(別途記述)

理事引継ぎ式では、青木一芳元国際会長の司式により、

栗本治郎理事から宮内友弥次期理事へ引き継がれ、次いで役員引継ぎ式が行われ、東新部は神保次期部長が欠席のため、伊藤部長からのバッジの引き継がありませんでした。

閉会式の最後には、ホストクラブ沼津クラブの大村貴之大会実行委員長がお礼の挨拶に立ち、周辺クラブの支援で大会を成功に導いたことに対して大きな拍手が送られました。(高津 記)

出席者:城井、櫻井、伊丹、神保、高津、星野、吉田 紘

▼ 第21回 東日本区大会での当クラブの表彰

地域奉仕事業:CS・ASF・FF献金達成賞

会員増強事業:インビテーションキャンペーン優秀

個人賞 城井廣邦、

EMC-C部門:出席率優秀賞、ノンドロップ賞

国際・交流事業:BF・TOF・RBM・YES献金達成賞、全献金達成賞

ユース事業:ロースター広告協力賞 (高津 記)

第21回 西日本区大会に参加して

2018年6月9-10日(土・日)に開催された西日本区大会に参加して、東日本区大会とは違う特色のある西日本区大会を体感してきました。

まず、若い人が多い。女性が多い。大きな声で盛り上がりがある。そして、参加人数が1000人に近いという素晴らしい内容でした。

大野勉西日本区理事は事あるごとにギターを持って舞台上上がり、歌を唄い会を楽しい場にしていました。

若いワイズをどうしてこんなに入会させることが出来たのか。ワイズの中で出会い結婚したワイズが司会をしているなど驚きです。ワイズの活動紹介の中でも、ユースとの連動を大切にしていることも日々の努力の中に見ることができました。

ワイズが若いことがこれほど活力を生むことが出来る一歩であることを学びました。

東日本区、東新部においても若きワイズを増やしたいと思って東京に戻ってきました。

東日本区にも素晴らしい点があることを認識して、次を考えたいと思います。

皆さん、若きワイズと共に、前へ進めませんか。

(城井 記)

6月第二例会報告

6月第二例会は、26日(火)午後6時30分から東京YMCA東陽町センター1階TYISカフェテリアで開催されました。主な協議事項は下記の通り。

(1)7月号ブリテン

・7月は、都合により、本例会と第2例会を24日(火)にまとめて行う。

・東新部部長の公式訪問。

(2) クラブ人事

・吉田絃子君と、土井宏二君の退会を承認。

(3) 会計報告(今井会計) 2017-18年度の収支報告。

(4) 下田会議に下記の方から差し入れがありました。

清水弘一氏(石巻広域) = 笹かまぼこ、星野太郎君 = どら焼き、櫻井浩行君 = レーズンウィッチ / 海老煎餅

(5) リングプル

大野勉西日本区理事(神戸ホート)からリングプルの贈呈がありました。詳しい報告は来月。(高津 記)

出席者: 鈴木、櫻井、今井、高津、伊丹

会長通信

毎月、私のクライアント企業との勉強会で新聞記事を中心に日本の市場分析を行っています。6月の記事の中で「若者は20代で結婚したい」との記事に注目しました。20年間に及んだ景気低迷で就職できなかった若者が昨年より有効求人倍率1.4倍以上の影響の中で活発な動きを示していました。

そして、今年ほぼ100%の就職が実現し、安定収入につながり、若者の自立につながっています。昨年より就職率がUPすれば、若者は20代で結婚するようになると読んで、企業は過去を見るのではなく、現実の中に未来の可能性があるとアピールしてきました。そして6月の記事を見て、日本のマーケットはこれから大きく変わっていくと読みました。このことでシニア、ミドルへの好影響を生み、市場は需要を高めていくと考えます。私たちむかでワイズは、シニア100歳時代に向けてこれからの人生を楽しむことの大切さをアピールするために、シニアY・Y・Yキャンプを提案しました。これから時代変化を読み、新たなチャンスを生むために視点を広げ、従来や固定観念にとらわれず、考え取り組むことの必要性を実感しています。

時代に敏感なワイズでありたいものです。(城井 記)

<7月の予定>

- 3日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会
- 3日(火) 東京多摩みなみ・7月本例会
- 9日(月) 東京町田コスモス・7月本例会
- 10日(火) 東京・7月本例会
- 11日(水) 東新部役員会(東陽町センター)
- 12日(木) 東京センテニアル・7月本例会
- 14日(土) 東新部第1回評議会(西早稲田Y本部)
- 20日(金) 東京世田谷・7月本例会
- 24日(火) 東京むかで・7月第二例会および本例会

<8月以降の予定>

- 7日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会
- 17-19日 野尻ファミリーキャンプ・野尻キャンプ
- 18日(土) 東京むかで・8月本例会
- 25日(土) 「夏まつり」東陽町センター
- 28日(火) 東京むかで・8月第二例会

東京YMCAニュース

◆サマーキャンプは好評受付中です!

中高生キャンプや野尻学荘にはまだ空きがあります。ぜひぜひお知り合いの方やお孫さんをYMCAキャンプにいかがでしょうか? 熱意あふれるリーダーたちが準備やトレーニングに励みながら皆さんの参加をお待ちしています。

◆東京YMCA夏まつり

今夏も恒例の夏まつりが東陽町センターで開催されます。装いを新たにした東陽町センターでの初めての夏祭り、今年も皆さんのご参加とご協力をよろしくお願ひいたします。そして一緒に楽しい夏のひと時を過ごしましょう!

【とき】2018年8月25日(土)

【ところ】東京YMCA東陽町センター

◆第717回東京YMCA午餐会

かつて「科学立国」として世界を牽引した日本の科学とハイテク産業の凋落が著しいと言われます。その原因は企業の基礎研究軽視のみならず、政策的失敗にもあったことをベンチャー支援策に成功した米国との比較から解明します。さらに科学の発見からイノベーションが生まれるイノベーションモデルを明らかにし、日本の科学とイノベーション復興に向けた具体的な処方箋を示していきます。

【テーマ】「科学立国日本の危機-イノベーション・システムの復活をめざして」

【とき】2018年7月19日(木) 12:00~13:30

【ところ】東京大学YMCA(南北線 東大前駅0分)

【参加費】3,000円(昼食つき)

【申込み】賛助会事務局 sanjo@tokyoymca.org

TEL: 03-6302-1960 (星野 記)

6月会計報告他

1. 月間収入・支出合計 期間5/1 - 6/30

口座名	月間収入額	月間支出額
一般口	28,500円	60,516円
ファンド口	22,670円	0円

一般口主要収入 例会参加費 28千円

一般口主要支出 例会弁当代 34千円、封筒印刷代 9千円 卓話者謝礼10千円 図書カード5千円

ファンド口主要収入 6月例会スマイル 22千円、

(今井 記)

2. リングプル 6月預かり

ご協力者名	重量	ご協力者名	重量
長谷川正雄	2.0kg	今月累計	2.0kg

編集後記

6月16-17日、下田会議(キックオフミーティング)は久しぶりに伊豆下田の櫻井別邸に伺いました。城井会長の2期目が始動しました。力強い会長方針が述べられました。心新たに、各活動を常に精査し、集中と選択で、一直線に、楽しく、智慧を絞って発車オーライです。(高津 記)